

林道工事の作業上の注意点

1. いつでも使用できるように整備を心掛ける。
 - ブルドーザー、バックホー、シャベル、コンプレッサーはもとよりチェーンソー、シダー等故障を早期に発見し、早期修理するように努める。
 - 日常の掃除、給油、点検を怠らない。
 - その他道具類、工具類も所定のものをいつも完備しておく。
 - 定期点検は確実に受ける。
2. 作業現場の状態を良くする。
 - 機械類を使わずに置くときは、崩壊等の起こらないような安全な場所に置き、ブレーキ、歯止め等は確実にを行う。
 - 資材等は置き直しをしなくても良いように、安全で作業の邪魔にならないようによく考えて置く。特に物を積み上げて置くときは崩れないように良く注意して置く。
 - 道具、工具等も放置せず整理、整頓に努める。
 - 火薬類を使うときは、保管場所、取扱場所等の管理は完全でなければならない。
3. 保護具の着用は完全にし、服装等も整える。
 - ヘルメットは完全に着用する。
 - 必要に応じ手袋、耳栓、眼鏡等も怠りなく着用する。
 - 命綱、安全ベルトは面倒くさがらずに完全に着用する。
 - 服装は破れにくいもの、清潔なものを着用し、作業をしやすいもの（速水林業で支給したもの）を着用する。
4. 作業上の注意
 - 機械の安全装置等の点検を怠らず、それをむやみに取り外したりしない。
 - 合図は完全に行い時々その方法を確認し、特に合図が相手に完全に解ったかどうかを確認するようよく注意する。
 - 作業現場をよく把握し、危険な場所の点検確認を事前に行い、それに対する対策をよく検討してから作業にかかる。
 - 必要以外に危険な場所へは立ち入らない。
 - 機械器具工具等はその能力以上に無理使いをしない。
 - 機械を使うときは周囲の安全を確保するようよく注意して行う。
 - 機械を使っているところ、作業現場へは他の者は立ち入らない。立ち入らなければならないときは、連絡、合図を確実にしてから立ち入る。
 - 火薬類の取扱は所定の方法に従い十分の上にもよく注意し、決められた者、資格者がこれを行う。
 - 悪天候の場合は無理して作業をしない。特に雨がなくても風の強いときは、足場の悪い高所での作業は取りやめる。